

漢検生涯学習ネットワーク 会員通信

- 平成27年度に向けてのご挨拶 ……1
- 第13回研修会 案内 ……2
- 会員投稿 四字熟語穴埋めパズル ……3
- 漢感興起～巷に生きる漢字あれこれ～ ……4
- 漢字同好会からのお知らせ ……6
- 初めて一級に合格しました! ……7
- お知らせ 投稿募集 ……8

平成27年度に向けてのご挨拶 ～5年目を迎えるにあたって～

現在は1級・準1級を取得された皆様による深いネットワークが形成されていますが、5年目を迎えるにあたり、漢字を学習する方々を支援するため、ネットワーク活動をさらに幅広く発信していきたいと思います。地域や学校・教員との連携に加えて、2級以下の漢検取得者と相互により深い連携が取れるよう、協会として新たな施策も検討していきたいと考えています。ご意見等お寄せいただければ幸いです。

日本語、漢字を学ぶ楽しさ、面白さを創造し、皆様の学びを支え、我が国における生涯学習の振興と日本文化の発展に寄与するために、今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

平成23年に発足した「漢検生涯学習ネットワーク」は、今年で5年目を迎えました。日々のネットワーク活動を支えてくださっている全国約7700名の会員の皆様、地域での漢字教育にご尽力いただいている漢検漢字教育サポートの皆様に改めて厚く御礼申し上げます。年4回の会員通信の発行、年3回の研修会の開催、そして現在第4期生が受講中の漢字教育サポート育成講座などを通し、皆様の漢字・日本語への熱い想いを毎回強く感じております。

漢字教育センター育成講座 受講者数

	受講者数	修了者数
第1期	130名	115名
第2期	178名	143名
第3期	124名	117名
第4期	93名	(現在受講中)

平成27年度の活動予定

- 5月 会員通信Vol.17 発行
- 6月 第13回会員向け研修会(東京都台東区)
詳しくは本誌2ページをご覧ください。
- 8月 会員通信Vol.18 発行
- 9月 第14回会員向け研修会(開催地未定)
- 11月 会員通信Vol.19 発行
漢字教育センター第5期受講者募集開始
- 12月 第15回会員向け研修会(開催地未定)
- 2月 会員通信Vol.20 発行

※年度途中で変更になる場合があります。

漢検生涯学習ネットワーク登録者数(平成27年3月31日現在)

登録者数 7666人

地域	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	不明
人数	290	353	3374	406	810	1441	315	176	481	20	0
%	3.8	4.6	44.0	5.3	10.6	18.8	4.1	2.3	6.3	0.3	0.0

聴講者・発表者募集

第13回 漢検生涯学習ネットワーク 会員向け研修会

第13回

- 日 時 ● 平成27年6月28日(日)
 13時30分～16時30分(13時00分 受付開始)
- 場 所 ● T K P 上野ビジネスセンター(東京都台東区東上野2-18-7)
- ア ク セ ス ● 東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅 3番出口 徒歩1分
 J R 山手線・京浜東北線・高崎線・常磐線 上野駅 広小路口 徒歩3分
- 参 加 費 ● 無料
- プログラム ● 講演 森山 卓郎 氏
 (早稲田大学文学学術院教授／京都教育大学名誉教授)
 テーマ『漢字の奥にある「言葉の仕組み」を探る』

プロフィール

1985年 大阪大学大学院文学研究科博士後期課程国文学専攻修了。1985年 大阪大学文学部助手、1988年同講師。1990年 京都教育大学教育学部助教授、2004年同教授。2008年-2011年 附属幼稚園園長兼任。文部科学省検定国語教科書編集委員(小・中:光村図書)、日本語学会(国語学会)編集委員、同評議員、日本語文法学会編集委員、同評議員、日本語教育学会評議員、日本語用論学会編集委員、文部科学省全国学力学習状況調査専門委員、(海外客員教授等:北京日本学研究センター、オーストラリア国立大学、タイ国タマサート大学、インドネシア教育大学、等)を経て現職。日本語のアスペクト、モダリティ、敬語など、現代日本語の記述的文法研究を進めてきています。国語教育、日本語教育などと日本語研究との橋渡しも重要な課題です。著書に『日本語・国語の話題ネタ』(ひつじ書房)『日本語の〈書き〉方』(岩波ジュニア新書)など多数。

講演概要

言葉には様々な仕組み(広い意味での「文法」)があります。漢字が関わることにもそうした観点から考えてみるべきことがいくつかあります。例えば、「非常口」と「非文化的」では「非」をめぐる発音の違いとは?「一軒(いっけん)」と「三軒(さんげん)」というように、同じ「軒」が「けん」になったり「げん」になったりするのはなぜ?「深海」と「深い海」の違いとは?——など、様々な観点から考えるべき問題があります。

今回は、「言葉の仕組み」という観点から、漢字に関わる様々な問題(そして、もしかして、ふだんあまり気にすることのない問題)を、クイズ形式も取り入れながら、楽しく考えてみましょう。

会員発表 1名(発表は1人30分以内)

※会員発表後に、簡単な交流会を予定しています。

聴講者定員 ● 160名

参加申込方法 ● 以下のいずれかの方法でお申し込みください。

FAX・郵送…同封の「第13回会員向け研修会 申込用紙」(挨拶文裏面)に必要事項を記入の上お送りください。

Eメール…申込用紙の必要事項(氏名・電話番号・会員番号・住所(送付先に変更がある場合のみ))をメール本文に記載してお送りください。

※応募多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。

※抽選の結果については6月中旬までに郵便もしくはEメールにてお知らせします。

申込締切日 ● 平成27年6月12日(金)(協会必着)

研修会にてご自身の研究を発表される会員を募集します!

ご自身の日ごろの漢字学習・研究の成果を発表しませんか?(発表時間は30分以内です。)

発表希望者は、同封の「第13回会員向け研修会 申込用紙」の発表希望者の項目にチェックし、発表したい内容の要旨(A4用紙1枚以内)を添付してFAXもしくは郵送でお送りください。Eメールによるお申し込みの場合は、要旨を添付ファイルでお送りください。希望者多数の場合はこちらで選考させていただき、その結果は6月中旬までにお知らせします。

会員投稿

四字熟語穴埋めパズル

語群のひらがなを四字熟語として漢字で書き、下のマス目を埋めなさい。



- はんえんがてつ(攀轅臥轍)
 - じゅんいつむぎつ
 - りゅうげんひご
 - ぼうぶんもんせつ
 - はんりょうふほう
 - こいちみょうさん
 - ようかんさんじょう
 - がつしようれんこう
 - らくげつおくりよう
 - ぱりぞうごん
 - あふげいごう
 - じょうしようかおく
 - しょうようしゅうぎ
 - しょうじるてん
 - ぼうぶんせいぎ
 - こうようがんだん

クイズ作成者 千葉県 凜太郎さん

The image shows a large 10x10 grid designed for Chinese character tracing practice. At the top left, there is a row of four characters: 攀, 轶, 臥, and 轍. Below this, there are several rows of empty boxes for tracing. Some of these boxes are shaded in light gray to indicate specific areas for practice. The grid is organized into 10 columns and 10 rows.

※解答は7ページにあります。四字熟語の読み方は複数あるものもあります。

第8回

漢感興起

かんかんこうき

（巷に生きる漢字あれこれ）

「観感興起」…目で見、心に感じ、感動して奮起すること。
(漢検四字熟語辞典より)



さまざまな立場を通して感じる漢字の姿、またそれぞれの角度から観る漢字の姿は一様ではないようです。このコーナーでは、漢字や日本語に特別な想いを抱きながらお仕事をされている方をお訪ねし、その人ならではの「漢字模様」について伺います。

今回は、株式会社ジャストシステムの下岡美由紀さん。日本語入力システム「ATO-K」はどうに開発されているのでしょうか。

——自然言語処理技術とは？

ふだん使っている日本語や英語などの言語をコンピュータで処理させるための技術です。私達は会話をする時、音声のやり取りですが、何が名詞で何が助詞かななど文章の組み立てを無意識に判定し、内容を理解することができま。しかし、それと同じ処理を機械が行うためには、入力された読みのどこからどこまでを文節とするか、適切な文節区切りを判断することが求められるようになつたのです。

——日本語入力システムであるATO-Kは、どのような経緯で開発がスタートしたのですか？

ATO-Kが誕生したのはもう30年以上前になります。当時、コンピュータではほとんど漢字を扱えず、カタカナと英数字が主流でした。しかしそれでは不便だったので、漢字仮名交じり文である日本語をもっと簡単に入力できたらと思い、「ATO-K」の開発に取り組み始めました。その後パソコンや携帯電話が普及し、かつて「清書するための道具」だったコンピュータが「自分の気持ちをそのまま表すために使う道具」となり、コンピュータが自然言語を扱うこと、つまり「自然言語処理技術」が求められてきました。

——単語に情報をつけるというのは？

例えば「いぬがなく」という文。「犬」という単語には「動物」という情報も付けていますので、「泣く」ではなく「鳴く」に変換できるということです。「へんしん」という単語も、「メール」という単語と一緒に使われるときは「変身」ではなく「返信」と変換します。「あつい」「はかる」「きく」などといった同音訓異義語はその使い分けが問題になりますので、適切に表示ができるようデバイスを作っています。

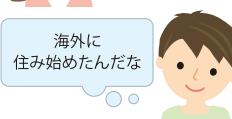


ATO-Kとは

パソコンやスマートフォンで日本語を入力する際、その読み(ひらがな)を入力して変換キーを押すと、その文章の意味にふさわしい漢字仮名交じり文に変換されます。また、読みの冒頭数文字を入力するだけで、推測される変換候補が出てくることもあります。その変換に関わる日本語入力システムの「つが、ジャストシステム」の開発する「ATO-K」(エイトック)です。ATO-Kは、多くのパソコンやスマートフォンに搭載され、入力したいとおりに効率よく誤りのない日本語を入力できるのが特長です。詳しく述べます。



かいがいにすみはじめました



海外に住み始めたんだな

どこで文節を区切るか判断できる

かいがいにすみはじめました



貝が胃に住み始めました

予期しない変換がなされないようにするには？

人同士の会話の場合

コンピュータに入力する場合

——そもそもどう書けばいいのか迷う表記もありますよね。

例えば「バイオリン」という単語だと「バイオリン」なの
か「ヴァイオリン」なのか。固有名詞であればもとの姿
「Violin」を調べ、これを日本語でどう表記するか、複数の
表記がある場合は表示順をどうするか検討します。でも

新しく生まれた言葉は、耳で聞いたままに表記している
ことが多いため、そもそもどのような表記が正しいか確
立されていません。表記方法についてはしっかりと収集や調
査を行った上で ATOK 辞書に登録しています。

そうそう、「もーにんぐむすめ」は「モーニング娘。」と
句点まで出るよう辞書に登録しているんですよ。
——なんと一そんなどこるまでフォローしてくれるんですね。

——私達は時と場面に応じて表現や言葉遣いを変えています
ですが、ATOKEはどうなのでしょうか。

ATOKEは「表現モード」を選べるようになっています。
一般的な書き言葉以外にも、ふだんの会話をよりスマート
ムードに変換できる話し言葉モード、そして百人一首などの文語をスマートに変換できる文語モードなどです。
会社のメールではフォーマルな文書が求められますが、携
帯電話ではカジュアルな文章を入力するケースが多いです。
だから携帯電話では「話し言葉モード」が初期設定となっています。外で移動しながら使うことも想定し、駅名やランドマークへの変換にも細かく対応しています。
また、方言もスマートに変換できるように、関西、北海道・東北、関東・中部・北陸、中国・四国、九州のそれぞれの方言モードも搭載しています。ふだん通り話すように入力して、思つた通りに変換できた方がよいですかね。

そのほか、校正支援機能も搭載しています。例えば間違
いやすい「的を射る」という表現を誤つて「まとをえる」と
入力してしまったとき、「適切なのは『まとをいる』では

ないですか?」といった指摘をします。とはいっても、ATOKEはあくまでも指摘というサポートの役割で、どう入力したいかを決めるのは、その文章を書いている人自身だと思います。

——何をどのように表記するかは、やはりその人次第ということですね。

この日本語入力システムというツールは、利用する人が思つたことをそのまま文字に変えていくためのまさに「道具」です。しかし「思つたことをそのまま表すための道具」でありつとも、「適切な表現を提供する道具」でもあります。現実の社会生活上で使われている言葉と、日本語文法に則つた規範的な言葉の、どちらにも偏り過ぎず

に絶妙なバランスを保つていることが必要だと私達は思っています。

——最後にATOKEへの思いを漢字一文字で表すと?

これは、一つでは難しいので二つで(笑)。まずは「選」。私達のシステムは、皆さんにたくさん候補を提示し、そこからお客様に選んでいただくことが基本です。その選択がもつともざわしいものになるように支援する、それがATOKEです。よくコンピュータで日本語入力をしていると漢字を忘れてしまうと聞きますが、そうではなく、その人に選ぶ力がないと表現できません。だからある意味、選択肢を提示するATOKEと、適切なものを選ぶ人との「共同作業」と言えるかもしれません。

そしてもう一つは「記」。今、どんどん文字コミュニケーションには最低限どのような単語が必要かの検討を行なつたりしてきました。ATOKEもそれに対応し、パソコンに比べハードディスクやメモリの容量が小さい携帯電話の環境でも、てきぱきと動くプログラムを開発したり、コミュニケーションが拡張され、パソコンやスマートフォン上などで「書く」ということが増えています。パソコンやスマートフォンでもその人の思いを残すために、思つた通りのことを記すためのお手伝いをしたいと思っています。

——ありがとうございました。

——言葉も同じく進化するものと言われますか。

私達も常に新しい言葉にはアンテナを張つていて、インターネット、テレビ、ラジオに流れる言葉を多く収集しています。ATOKEの提供する機能の中でATOKEキーワード Expressという機能があります。これはネットワークを通して新しい言葉もどんどん配信していく機能で、鮮度の高い言葉をお届けすることができます。かといって古い言葉をないがしろにするというわけではありません。とばは時代によって変化していくものですが、ATOKEは使うことによって、その人がよく使うカタゴリの語彙や入力の癖を学習していく、一人ひとりにぴったりで、使いやすい日本語入力システムへと育つていきます。

漢字同好会からのお知らせ

全国の漢字同好会の情報は、漢検ホームページからもご覧になれます。
<http://www.kanken.or.jp/project/edification/associations.html>

北海道漢字同好会		7月例会・学習会	
申込締切日	内 容	講 演 場 日 時	題
平成27年6月20日(土)	● 平成27年6月20日(土) 13時～16時 ● かかる2・7(730号室) (札幌市中央区北2条西7丁目) 1級・準1級・2級の三つのグループに分かれて勉強します。 漢検対策がおもな内容です。	● 郡山市中央公民館／第1講義室 月例会 ● 八重樫一氏 14時～16時	● 平成27年6月28日(日) 13時30分～15時 ● 「義經記」と「安宅」と「富樫氏」について 歌舞伎「勧進帳」に対して別の視点から論考
福島県漢字同好会記念講演会	● 初めて参加される方は前日までに電話でお申しつけください。 ● 北海道漢字同好会 事務局 TEL／FAX 011・691・5123 Eメール kanji0764@nifty.com	● 研修旅行「御遷座百年のおやひこさまへ」 ● 弥彦神社を中心に歴史・名産・浪漫を求めて弥彦村内を散策します。 ● 弥彦駅10時集合・15時頃解散予定 ● 無料(但し、交通費・食事代は各自負担) ● 事務局太田まで(同好会会員は返信ハガキにて) ● 太田携帯 平成27年6月7日(日) 14時～	● 金沢工業大学名誉教授 藤島秀隆先生 ● 平成27年6月15日(月)
申込締切日	内 容	講 演 場 日 時	題
平成27年5月31日(日)	● 問い合わせ先 ● 「漢字教育について」 ● いまの日本の小学校でおこなわれている漢字教育について、そのあらましと問題点を考える ● 京都大学教授 阿辻哲次氏	● 石川漢字友好会 平成27年5月例会・講演会 ● 「日本の体罰の歴史－江戸時代を中心にして」 ● 「中国、チベット、イスラムの教育や体罰の考え方にも言及して」 ● 江森一郎先生(金沢大学名誉教授)	● 平成27年7月28日(日) 13時30分～15時 ● 「歌舞伎『勧進帳』に対する別な視点から論考」 ● 「義經記」と「安宅」と「富樫氏」について 歌舞伎「勧進帳」に対して別の視点から論考
申込締切日	内 容	講 演 場 日 時	題
平成27年7月15日(水)	● お問い合わせ ● 申込方法 ● ハガキ、FAX、またはEメールでお申し込みください。 (電話での連絡は、ご遠慮願います。) ● 〒921-8036 金沢市弥生2・13・6 事務局長：宮前外彌旺	● 平成27年7月26日(日) 13時30分～15時 ● 「石碑を読み解く」 ● 主に「野田山」周辺の石碑を探訪 ● 三田良信先生 (石川県漢詩連盟、並びに、当会顧問)	● 平成27年6月28日(日) 13時30分～15時 ● 「歌舞伎『勧進帳』に対する別な視点から論考」 ● 「義經記」と「安宅」と「富樫氏」について 歌舞伎「勧進帳」に対して別の視点から論考
申込締切日	内 容	講 演 場 日 時	題
平成27年5月15日(金)	● お問い合わせ ● 申込方法 ● ハガキ、FAX、またはEメールでお申し込みください。 (電話での連絡は、ご遠慮願います。) ● 〒921-8036 金沢市弥生2・13・6 事務局長：宮前外彌旺	● 平成27年5月24日(日) 13時30分～15時 ● 「日本の体罰の歴史－江戸時代を中心にして」 ● 「中国、チベット、イスラムの教育や体罰の考え方にも言及して」 ● 江森一郎先生(金沢大学名誉教授)	● 平成27年6月28日(日) 13時30分～15時 ● 「歌舞伎『勧進帳』に対する別な視点から論考」 ● 「義經記」と「安宅」と「富樫氏」について 歌舞伎「勧進帳」に対して別の視点から論考

初めて一級に合格しました!

漢検の最高峰一級に初めて合格した会員の喜びの声をご紹介します。

このたびは1級合格、誠におめでとうございます!「老驥伏櫪」とおり、いつまでも大志と上心を持ち続け、多くの努力を怠らなかつた賜物にほかなりません。合格に満足せず、さらなる高みを目指される姿勢には敬服いたします。

長崎県 中村さん

このたびは1級合格、誠におめでとうございます!「老驥伏櫪」とおり、いつまでも大志と上心を持ち続け、多くの努力を怠らなかつた賜物にほなりません。合格に満足せず、さらなる高みを目指される姿勢には敬服いたします。

「合格まであと2点」これが3回目の1級受検結果でした。漢検の漢字辞典・四字熟語辞典はもちろん、各種参考書や過去問題集などをすべて納得いくまで勉強したつもりでしたので、かなりのショックでした。「たかが2点」とは言え「されど2点」、大きな壁になつたような思いでした。気を取り直してまずは勉強方法の再構築、1級対象の漢字すべてを書き出し、漢和辞典を最大限に活用してその意味と成語・熟語なども書き加え、自分なりの漢字辞書を作り上げてから勉強を進めました。また、もう一つの勉強法は就寝前に宮城谷昌光という作家の著書を読むことでした。古代中国の歴史とともに漢字や四字熟語・故事の成り立ちなどの知識が、読書を楽しむと同時に無理なく身についたと思っています。

好きな四字熟語「老驥伏櫪」を励みにして1日2～3時間の学習を重ね、4回目の挑戦となる平成26年度第2回検定試験の結果は無事合格。努力が実を結んだという嬉しい気持ちでした。しかし、これまでの努力を考えればもつと高い点が取れただけで、決して満足したという気持ちはありません。次の機会にはさらなる高得点を目指して再挑戦することも考えています。

「漢字教育サポーター事業」の第1期生の門馬様。柔軟に知識を吸収し、その知識を伝えるべく小・中学生向け学習教室を開講されています。今後も、漢字の魅力と諦めずに努力する姿を、是非伝え続けてください。おめでとうございます!

現在小・中学生対象の学習教室を開いています
が、将来漢字に特化した教室を開き、漢字の魅力を
続け、漢字以外でも様々な知識を教わっています。
私は第1期の漢字教育サポーターで漢字教育士
です。育成講座で知り合った方々と今も勉強会を
続け、「狷介固陋」に陥らず漢字学習が持続でき、今回
の受検でもとても助けられました。

兵庫県 門馬さん

攀	轢	臥	轍	望	聞	問	切
竜				文			
阿	附	迎	合	生	死	流	転
鳳				従	容	就	義
				連			
				衡	陽	雁	斷
						落	
純				関			
拳	一	明	三			月	
	無			疊	牀	架	屋
罵	詈	雜	言			梁	

四字熟語六埋めパズル解答

合格された皆様、本当におめでとうございます!

初合格を目指している方も、
合格の瞬にはぜひ感動の声をお寄せください。

投稿の方法はP.8をご覧ください。



会員通信への 投稿募集中！

ご感想・ご投稿をお寄せ頂いた方から3名
漢検オリジナル
図書カードを
プレゼント!!

会員通信を充実させるため、会員の皆様からの積極的な投稿をお待ちしています。

● 常時募集

(掲載いたしかねる場合もございます)

一級に初めて合格しました！

この一年で、最難関の一級に初めて合格した方の喜びの声と、合格のポイントを紹介します。以下の項目に沿って原稿をお書きください。

項目

- ①いつ合格したか
- ②何回目の挑戦での合格だったか
- ③合格したこと(勉強方法等)、励みになったこと
- ④合格したときの気持ち・感想
- ⑤今後の目標

書名、著者名、出版社名、発行年を明記して、お薦めの理由を250字以内にまとめてお送りください。

漢字・日本語に関するお薦めの書籍紹介

「漢字同好会メンバー・仲間」募集板

漢字同好会のメンバーを集めたいのだが、どうすればいいか分からない」「同じ県内で一緒に勉強できる仲間がないかな?」といった悩みをお持ちの方はいらっしゃいませんか?研修会内の交流会に参加できない会員の皆さまのご要望に応え、同好会メンバー・仲間の募集板を会員通信内に開設します。募集内容や自己紹介などと一緒に、公開してもよい連絡先(ベンネーム可)を記載の上、お送りください。

例 ● 京都府内で漢字の勉強会をしませんか?一級合格に向けて勉強方法などを共有して高めあえればと思っています。
漢検 花子 60才 京都市在住 Eメール:kanken-hanako@xxx.jp

※掲載しても差し支えないか投稿内容を必ずご確認の上、お送りください。

漢字に関するパズル・クイズ

子供からお年寄りまで楽しめる面白い漢字パズルを募集します。問題と解答を必ずセットにしてご投稿ください。(未発表作品に限ります。)

例

● 漢字クロスワードパズル、子供向け漢字クイズ(学習漢字のみ使用、難読漢字パズル等

日本漢字能力検定 平成27(2015)年度

個人受検 検定日程

	検定日	申込受付開始日	申込締切日(協会必着)
第1回	平成27年 6月21日(日)	平成27年 3月1日(日)	平成27年 5月21日(木)
		※ただし、書店での申込受付は平成27年5月18日(月)まで 書店での支払い後、願書の郵送は平成27年5月21日(木)協会必着	
第2回	平成27年 10月25日(日)	平成27年 7月1日(水)	平成27年 9月26日(土)
		※ただし、書店での申込受付は平成27年9月24日(木)まで 書店での支払い後、願書の郵送は平成27年9月26日(土)協会必着	
第3回	平成28年 2月 7日(日)	平成27年 11月1日(日)	平成28年 1月 7日(木)
		※ただし、書店での申込受付は平成28年1月4日(月)まで 書店での支払い後、願書の郵送は平成28年1月7日(木)協会必着	

● 申込締切日(協会必着)を厳守してください。

● 申込締切日以後に願書が到着した場合や、検定料の支払期限が過ぎた場合は受け付けできません。



公益財団法人 日本漢字能力検定協会 本部 〒600-8585 京都市下京区烏丸通松原下る五条烏丸町398

※「漢字検定」「漢検」は登録商標です。無断転載・コピー不可。

インターネットで漢検情報を!! 漢検 検索 <http://www.kanken.or.jp/>



0120-509-315

月～金9:00～17:00(祝日・年末年始を除く)
※検定日とその前日にある土・日は窓口を開設
※検定日・申込締切日は9:00～18:00

